

当院で使用している器具の滅菌・消毒について

治療に使用した器具は、水洗洗浄した後、血液などの汚染物を物理的に除去するため、超音波洗浄器にかけます。



その後は、高圧蒸気滅菌機オートクレーブによる滅菌です。131℃・2気圧・20分以上の設定で行っています。121℃以上の高温に耐えられる器具のみ、これで滅菌します。長所は、短時間で100%の滅菌ができることです。最大の欠点は、高温に耐えられない器具がかなりあり、それらは別の方法でなければ100%の滅菌はできないことです。



高温に耐えきれない器具等は、薬液等に漬けて消毒をしています。当院ではEO水（酸性電解機能水）を使用しています。



滅菌が終了した器具は、滅菌袋に入れたまま保管するか、紫外線殺菌灯の中で保管します。



歯を削る器具のことをハンドピースと呼びますが、使用したすべてのハンドピースは、注油後、パックに入れ、オートクレーブにかけて滅菌してから他の患者さんに使用しています。



注油



パック



滅菌